

# 26会計 予算総額 925億6,105万円

地域の特性を活かし、健康で安心して暮らせるまちに

人権教育・啓発推進計画を策定し、一人ひとりの人権が尊重され、生き生きと生活できるまちづくりをめざします。

## 男女共同参画社会の実現

市民活動団体が行う、自主的なボランティア活動を支援し、ネットワークづくりや、ボランティアリーダーを育成します。

## 人権の尊重

調査を行います。また市の、各種審議会委員に、女性を積極的に登用します。

## コミュニティ活動の活性化

## 一人ひとりが輝くまち

人がふれあい、ともに参画するまちづくり

- 一人ひとりが輝くまち
- 人がふれあい、ともに参画するまちづくり
- 人を育む教育・文化のまちづくり
- 幸せを実感できるまち
- 健やかに暮らせる安らぎのまちづくり
- 自然と共生する快適で安全なまちづくり
- 活力を生み出すまち
- 活力ある産業のまちづくり
- 交通・情報・観光基盤の充実した交流のまちづくり



三原市長 五藤康之

具体的な施策を、三原市のまちづくりの理念に沿って、紹介します。

速やかな新市の一体性の確立と住民福祉の向上を図り、地域の均衡ある発展をめざし、その効果が最大限に現れるように、今年度の予算を編成しました。福祉サービスの充実、学校教育の充実、安全・安心なまちづくり、都市基盤の整備など、「合併してよかった」、「三原市に住んでよかった」と実感できる三原市を創造していきます。

少子高齢化の進行、市民ニーズの高度・多様化、地方分権の推進など、市町村を取り巻く環境が大きく変化する中で、地域の自主性を活かした個性豊かなまちづくりが、より一層求められます。行政が担う役割の重点化、民間活力の活用など、積極的な行財政改善に取り組みます。

### 国際交流

8月に、市内の中学生が、シンガポールを訪れ、バレスティアヒル中学校の生徒と交流を行います。



三原を訪問したシンガポールのバレスティアヒル中学校の生徒たち

## 人を育む教育・文化のまちづくり

### 生涯学習の推進

#### 生涯学習の充実

地域の生涯学習の充実を図るために、各地域で、生涯学習の講演会などを実施します。

#### 生涯学習フェスティバル

10月に開催する生涯学習フェスティバルを全市的な取り組みとして行います。

#### 絵本の図書館

児童が、楽しく夢を持って絵本に親しめるように、絵本の図書館を設置し、充実を図ります。

### 学校教育の充実

外国人英語指導助手を8人体制で、小・中学校へ派遣するなど、充実した体制整備を図ります。

#### 学校環境の充実

第五中学校の新社舎と本郷学校給食共同調理場の建設着手、第一中学校の耐力度調査な



本郷学校給食共同調理場の建設予定地

### 地域文化の振興

#### 文化施設

多彩な文化に触れ、親しむことができるよう、新文化会館の建設に着手します。また本郷、久井、大和の拠点施設で、各種公演などを行います。



新文化会館の完成予想模型

#### 市民ギャラリー

市民ギャラリーなどで、市民の芸術作品の発表機会の充実を図ります。



市民が気軽に作品を発表できる市民ギャラリー

どを行い、環境整備に取り組みます。

### 文化財の保護

三原城跡の石垣修理や御調八幡宮の防災施設の整備を行います。

また文化財をテーマにしたワークショップを開催します。



修復する三原城跡の石垣

### スポーツの振興

市民体育大会や、白竜湖ふれあいグリーンマラソンなどを開催します。

地域のスポーツ施設を利用したスポーツ教室を開催します。

### 青少年の健全育成

豊かな人間性と、連帯の精神に満ちた青少年の育成をめざし、生徒の職場体験を推進します。

不登校児童への訪問指導などを行います。

## 幸せを実感できるまち

### 健やかに暮らせる安らぎのまちづくり

#### 子育て支援

10月から、乳幼児医療費の助成(入院)の対象年齢を小学6年生までに拡大します。保育所運営では、今月から、3人同時に入所している児童のうち、1人分の保育料を無料にします。

#### 母子保健

子どもの健全な成長・発達のために、4か月児健康診査で、絵本のよみかたりを行います。また育児不安の解消のために、赤ちゃん訪問を実施します。

#### 高齢者福祉

高齢者が、健康で明るく、安心して自宅や地域で暮らせるよう、第三期の高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画を策定します。



4か月児健康診査での、絵本の読みかたり

## 老人保健

健康診査では、基本健康診査の検査項目を増加し、関係機関との連携を図り、精度を高めめます。

## 健康づくりの推進

健康みはら21計画に、旧3町の計画を追加し、見直しを図ります。

健康づくり推進員を通じて、健康意識の高揚を図ります。

8月22日に、合併関連事業として、南小学校のグラウンドで、夏期巡回ラジオ体操を実施します。

## 自然と共生する快適で安全なまちづくり

### 環境の保全・廃棄物の処理など

環境に優しいエネルギーの有効利用として、太陽光発電システム設置の助成や、自然観察会、環境マップの作成による環境学習を推進します。

廃棄物については、ごみを減らす、再利用、再資源化する3R運動を推進します。また容器包装プラスチックの再資源化のための中間処理施設を整備します。

### 市営住宅

久井町の下津住宅2号棟の建設に向け、実施設計に着手します。また沼田東町の七宝住宅（56戸）の来年度の完成をめざします。

## 社会福祉の充実

### あしん歩行エリア整備計画

歩行者が安心して歩ける区域を整備するため、JR三原駅周辺1・9平方キロメートルを、バリアフリー化など、改善策を見出す計画を作ります。

今年度は、市民参加によるまち歩き点検や、聞き取り調査などを行います。

### 地域福祉の充実

安心して、生きがいを持って生活できる地域社会を築くために、地域福祉計画を策定します。また各種サロンの立ち上げや育成など、一層の充実に努めます。

### 都市公園

今年度、三原運動公園の拡張整備が完成します。また第二中学校跡地に設置する古城通公園などの整備を進めます。



今年度に整備が完成する三原運動公園の拡張部分

## 区画整理

良好な住環境を創るために、本郷町東本通地区の区画整理事業を、引き続き行います。

## 水道事業

健全かつ効率的な経営と、簡易水道、専用水道の整備計画も含めた水道事業基本計画の策定に着手します。

## 下水道事業

昨年度までに、880ヘクタール（人口普及率の約21・6%）の区域で、公共下水道が利用できるようになりました。今年度は新たに、約54ヘクタールの汚水管渠の整備を進めます。

## 生活の安全

### 防災

本庁と各支所間に、災害時連絡用の衛

星携帯電話を導入します。

引き続き、住民による自主防災組織の設立・育成を促進します。

### 急傾斜地の崩壊対策

新たに、東町三丁目立町東地区、本郷町船木の佐用地区の工事に着手します。

### 高潮対策

幸崎町の護岸のかさ上げを実施します。

また梶に、糸崎町松浜地区、港町地区などの護岸のかさ上げなどの整備促進を働きかけます。

### 防火座談会

地域との連携により、防火座談会を開催し、市民の防火意識の高揚に努めます。

### 防犯

市民の生活の安全を確保し、住みよいまちづくりを推進するために、生活安全指導員を設置します。また学校、保育所などに防犯カメラの設置や、学校安全パトロールカーを配置します。

## 活力を生み出すまち

### 活力ある産業のまちづくり

## 農業の振興

### 農業振興地域整備計画

優良農地の確保や地域農業振興のために、計画を策定します。今年度は、基礎調査を実施します。

### 久井堆肥センター

今年度、用地の取得や測量などを行い、平成19年度の完成をめざします。

### 農産物加工施設

大和町で、炊飯惣菜加工施設の整備に向け、調査を行います。

## 水産業の振興

### 能地漁港整備事業

引き続き、幸崎町の能地漁港の改修を行い、中防波堤の工事や、護岸整備を行います。

### 漁場の改良

幸崎町沖に魚礁を、また鷺浦町沖にたこ産卵礁などを設置して、水産資源の維持増大に努めます。

## 商工業の振興

### 産業の振興

市内の企業、県、県立大学などにより、地域産業活性化推進会議などを開催して、産学官連携による市内企業の生産環境の整備に努めます。

また、中小企業の経営基盤の強化・安定を図るため、施設整備奨励金の有効活用など、ものづくりのまちとしての振興を図ります。

### 中心市街地の活性化

今後も、商業者自らが積極的に活動展

開ができるように、商工会議所、まちづくり推進機関（TMO）と連携し、支援します。

### 工業の促進

県と連携を図りながら、三原西部工業団地や久井、大和工業団地への企業誘致を、積極的に進めます。



久井工業団地

## 雇用の確保

安定した雇用と、企業の新たな労働力の確保のため、就職ガイダンスなどの開催を積極的に進めます。

また商工会議所、商工会、ハローワーク三原、三原能力開発支援センターと連携し、人材の育成に努めます。

## 交通・情報・観光基盤の充実した交流のまちづくり

### 三原バイパス

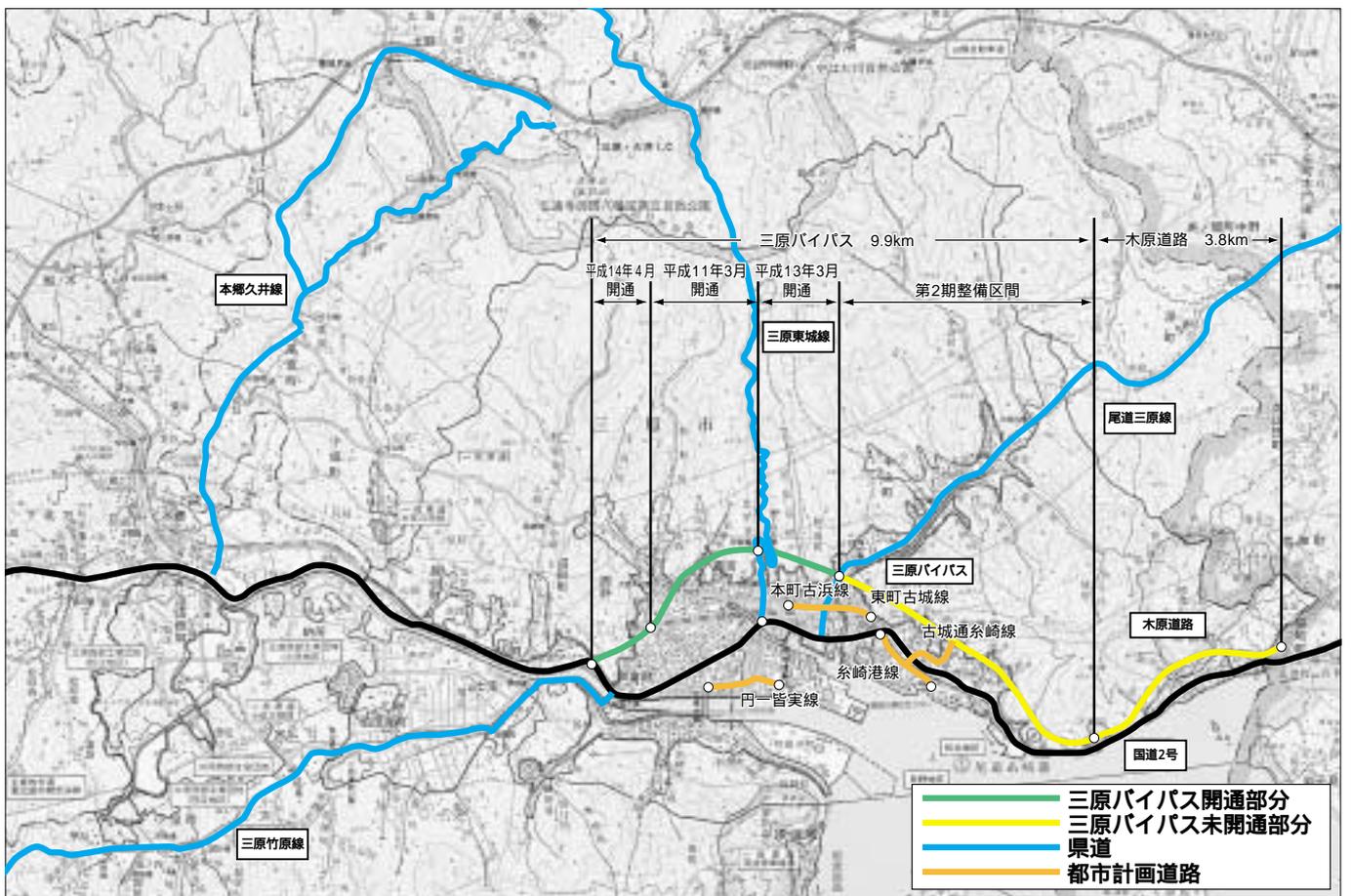
第2期整備区間（糸崎町～中之町）の時広ランプ（糸崎町）から、中之町ランプ区間（1,600m）については、平成18年度末の利用開始を予定しています。その区間にある第5トンネル（全長1,160m）の事業進捗率は、約87%です。木原道路は、引き続き、測量および地質

調査を進めます。また三原バイパス・木原道路が平成20年代前半に開通するよう、関係機関に、強く要望していきます。

## 県道の整備

### 三原東城線

恵下谷地区の、バイパス計画の実現に向けて、調査を行います。





**本郷久井線**

高坂町真良地区で、橋りょう下部工事、許山地区で、道路改良工事を行います。

**尾道三原線**

引き続き、中之町の県立三原高等学校付近から、太郎谷までの区間で、用地取得などを行います。

**三原竹原線**

小泉町の池ノ内地区で、道路改良工事などを行います。



完成すると日本一のアーチ橋になる空港大橋

**本郷大和線**

今年度は、沼田川に架かる空港大橋の、アーチ部分の製作を行います。

**都市計画道路**

**古城通系崎線**

第二中学校跡地から、時広ランプまでの区間で、道路改良工事や、河川の付け替えを行います。

**円一皆実線**

県立三原高等学校の南側の用地取得などを行います。

**本町古浜線**

引き続き、館町の広島大学附属三原幼稚園・小・中学校付近の、用地取得などを行います。

**系崎港線**

国道2号との交差付近の道路改良工事を行い、一部区間の、利用開始をめざします。



今年度、一部利用できる系崎港線

**市道の整備**

**系崎町69号線**

系崎コミュニティセンター付近で、道路改良工事などを行います。

**本郷駅前愛宕線**

まちづくり事業として、JR本郷駅周辺で、道路改良工事や、用地取得などを行います。

**久井町稔迫線**

久井中学校付近から、久井工業団地付近までの区間で、道路改良工事などを行います。

**大和町平坂線**

大和町の大草地区から、姥ヶ原地区までの区間で、道路改良工事などを行います。

**西町29号線**

西町二丁目、みどり幼稚園付近の西野川に架かる第1橋りょうと、上流の梶新橋を架けかえるための実施設計を進めます。

**空港・港湾機能の強化**

広島空港については、高度計器着陸施設の整備や、航空路線の拡充、公共交通手段を含めた整備の充実を図ります。

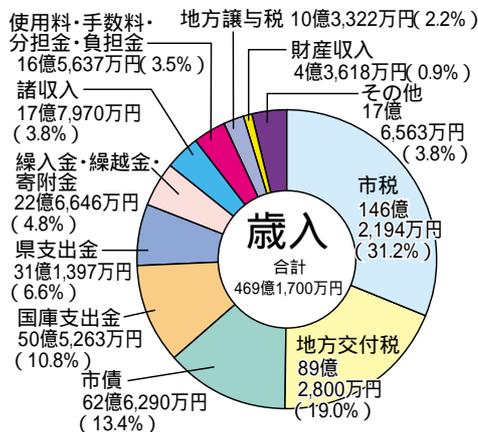
港湾整備では、引き続き、系崎町松浜・貝野地区で、埋め立て土の搬入を行います。貝野地区は、今年度、開口部を閉めきり、外周護岸の整備を行います。

**新年度予算 一般会計 469億1,700万円**

前年度当初に比べ、0・6%減

今年度の主要な新規・継続事業などについて、概略を紹介しました。

一般会計469億1,700万円に、22の特別会計と病院、水道、交通の事業会計を含めた総額は、925億6,105万円です。前年度の旧1市3町分の合計額に比べ、1・7%の増加です。



## バス事業

経営の合理化・健全化に努めるとともに、バス事業の今後のあり方について検討を重ねていきます。

## 高度情報化の推進

市民生活に必要な行政・文化・災害情報などの情報を提供するための、光ケーブルを使った通信網の整備を進めます。今年度、本郷町、久井町地域の光ケーブル網の敷設は完成します。また新たに、幸崎町、大和町地域に光ケーブル網を敷設します。

## 観光・交流の活性化

観光地としての魅力づくりを図り、観光客の誘致につなげるための、観光振興計画を策定します。また観光事業者と連携しながら、広域的な観光ルートの形成などに努めます。

## その他

### 行財政の改善

地域にふさわしい公共サービスに転換していくために、行政が担う役割の重点化、民間活力の活用などにより、効果的・効率的な行財政運営に取り組んでいきます。

### 情報公開

公正で開かれた行政運営を図るために、情報公開の推進と、情報提供の充実に努めます。

## 市政懇談会

直接、市民の皆さんの声を聴き、市民の視点に立った行政を推進するため、10月から市内20会場程度で、市政懇談会を開催します。



よりよいまちづくりへ、市民と直接対話する市政懇談会

## 平成16年度の 予算執行状況 をお知らせします

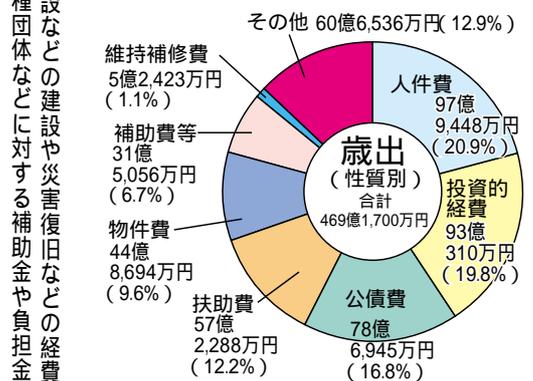
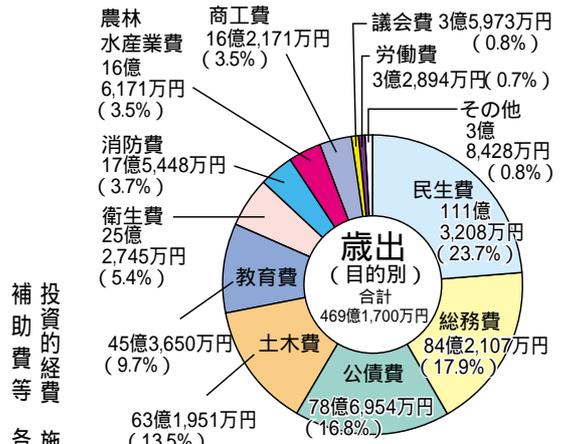
合併後の、平成16年度の予算の執行状況(3月31日現在)は、次のとおりです。

### 予算の期間

平成17年3月22日～31日まで

### 一般会計

予算総額138億3,270万円に  
対して、収入済額76億5,515万



投資的経費 補助費等 施設などの建設や災害復旧などの経費 各種団体などに対する補助金や負担金

円(予算額の55.3%)、支出済額43億6,155万円(予算額の31.5%)です。  
5月末の出納閉鎖期における歳入と歳出は、予算額程度を見込んでいます。

### 特別会計 公営企業を除く

予算総額82億7,881万円に対して、収入済額15億1,169万円(予算額の18.3%)、支出済額23億8,896万円(予算額の28.9%)です。

### 市債

道路、学校などの建設や、災害復旧事業などの財源にあてる長期の借

入金です。3月末の市債は、865億4,027万円です。

### 病院会計

収入は1,269万円、支出は1,425万円、差し引き156万円の純損失となりました。

### 水道会計

収入は514万円、支出は6,651万円、差し引き6,137万円の純損失となりました。

### 交通会計

収入は835万円、支出は542万円、差し引き293万円の純利益となりました。

予算についての問い合わせ先  
財政課 ☎0848(67)6028 ☎0848(64)7101